

# 総務教育常任委員会資料

(令和2年3月5日)

〔件名〕

- ・第1回米子児童相談所施設内虐待事案に係る検証チーム会議について  
【行政監察・法人指導課】・・・1

総 務 部

# 第1回米子児童相談所施設内虐待事案に係る検証チーム会議について

令和2年3月5日  
行政監察・法人指導課  
家庭支援課

米子児童相談所で発生した施設内虐待を受けて設置した、検証チームの第1回会議を開催しましたので、その結果を報告します。

## 1 開催概要

- (1) 日時 令和2年2月26日(水)午後3時から5時
- (2) 場所 米子コンベンションセンター
- (3) 概要  
米子児童相談所の現地視察を行った後、虐待事案の概要説明、意見交換を行った。
- (4) 主な意見
  - 正職員が宿直していた以前の体制に戻すことはできないのか。
  - 再発防止には体制・運用の整備の視点だけでなく、子どもの権利擁護の視点が必要。また、子どもの安全だけではなく、夜間指導員等の職員の安全も考慮する必要がある。
  - 日本の一時保護所の仕組みは最先端であり、それが職員の負担増で崩壊していくことがないように体制等を検討してほしい。
  - 職員には言えない子どももいるので、中立・独立した相談先が必要（鳥取県版アドボカシー制度）
  - 非常勤職員に対する定期的な研修、ミーティングの充実による育成も必要。
  - 将来の福祉人材を育てる視点で、志の高い学生の活用も引き続き行ってほしい。
- (5) 詳細調査が必要とされた事項
  - 他府県の一時保護所の体制との比較、近年の本県の一時保護の期間（最短、最長、平均）
  - 県が夜間指導員に求める業務、資質について
    - ・マニュアル等の整備状況
    - ・職責にふさわしい人材（特に人柄）を募集、選考できるシステムになっているか。
  - 正職員の勤務実態、時間外の実績

## 2 その他

第2回チーム会議は、3月19日（木）に開催予定

### 【参考】検証チーム調査員

分野	所属	氏名
弁護士	米子東町法律事務所、子どもの人権広場代表世話人	安田 寿朗
児童養護施設等関係者	児童養護施設 鳥取こども学園園長	田中 佳代子
学識経験者(児童福祉)	鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授	菅田 理一
保護者	鳥取県PTA協議会 副会長	荒瀧 美由紀